

「委員会評価報告書」に対する検討結果等報告書

事業名	ケーブルテレビ管理事業（令和2年度実施）
担当課・室・係名	総務課 情報推進室 ケーブルテレビ管理係
【処理方針や対応状況、並びに予算への反映状況等】	
<p>ケーブルテレビ事業は、現在の情報化社会の中で中山間地域である本市においても都市部と変わらない情報を得るため、また、防災・防疫上も重要な情報通信基盤です。</p> <p>また、行政情報の伝達（自主放送番組、市議会中継や音声お知らせ放送など）及びケーブルテレビサービスを安定供給するため、伝送路の維持管理、設備・機器の保守及び更新を継続して行う必要があります。</p> <p>ケーブルテレビは平成23年6月に開局し10年が経過しました。今後のケーブルテレビ使用料などの収入、伝送路の維持管理及び機器更新等に係る経費を見通しながら公共サービスとしてのケーブルテレビの運営方法を他自治体の取り組み状況も参考にしながら検討していきます。</p> <p>本市ケーブルテレビでは、市が提供しているサービスとしてテレビ放送（大分5波、福岡3波）、音声お知らせ放送及び市内無料電話サービス、サービス提供事業者である大分ケーブルテレコム㈱が提供する多チャンネル放送、インターネット及び電話のサービス構成となっております。</p> <p>運営方法を見直す場合、そのサービス内容が公共的なものか民間で可能なものか、保守費用や機器更新費用などの費用軽減できるかの観点、住民サービスの低下防止を踏まえながら、仕分けを行わなければなりません。その中で、民間に移行できるものは民間と協議を行い、公共サービスとして必要なものは継続して市で運営をしていく必要があると考えます。</p> <p>なお、運営方法を検討する上でも資産管理は必要ではありますが、施設・設備の洗い出しに多大な時間が必要となり手つかずなのが実情です。</p> <p>議会には、情報が集まり整理し、方向性等が定まりましたら御説明をさせていただきたいと考えております。</p>	